福岡県リサイクル総合研究事業化センター平成29年度オープンセミナー

リサイクルの動向とリ総研の取り組み

福岡県リサイクル総合研究事業化センターでは、このたびリサイクルの共同研究を強く推進するため、素材産業をはじめとするリサイクルの分野で見識が高い東京大学特任教授・東北大学名誉教授 中村崇を新たにセンター長に迎えました。本セミナーでは、「リサイクルの動向とリ総研の取り組み」をテーマに講演を行います。また、産学官連携による取り組みの必要性、それを支援するリ総研の取り組み、その成果事例についても紹介します。

日時 平成29年5月9日(火) 13:30～16:30

会場 北九州学術研究都市 学術情報センター 遠隔講義室 北九州市若松区ひびきの1番3号

プログラム

13:30 主催者挨拶

第1部

13:40 基調講演
「世界におけるリサイクルの動向と福岡県のポテンシャル」
【講師】(公財)福岡県リサイクル総合研究事業化センター センター長（東京大学特任教授、東北大学名誉教授） 中村 崇

14:30 特別講演
「リサイクルと産官学連携」
【講師】北九州市立大学 国際環境工学部 エネルギー循環化学科 教授 大矢仁史氏

15:20 休 憩（10分）

15:30 **第2部**

福岡県リサイクル総合研究事業化センターの取り組み
① リ総研の研究支援・実践支援の概要 福岡県リサイクル総合研究事業化センター
② リ総研の取り組みの成果事例
自動車内装用吸音材のリサイクル技術とその運用
株式会社フコク 代表取締役社長 古賀新一氏
使用済み蛍光管リサイクルとその変遷
株式会社ジェイ・リライツ 顧問 増本耕平氏

16:30 閉 会

16:45～17:45 交 流 会

●講師プロフィール

中村 崇

1977年九州大学工学研究科博士課程修了。九州工業大学教授、東北大学多元物質科学研究所教授を歴任し、現在は、東京大学特任教授、東北大学名誉教授。
専門は、製錬工学、リサイクル工学。銅・鉛・亜鉛などの非鉄製錬プロセスを中心とするリサイクルプロセスの物理化学的研究。
日本で初めて、小型電子・電気機器回収試験を行い、それを基に小型電子機器のリサイクル促進に関する法律が制定されるなど非鉄資源関係のプロセス開発で多くの研究実績がある。文部科学省 東北発素材先導プロジェクト「希少元素高効率抽出拠点」の研究代表者、経済産業省の廃棄物・リサイクル小委員会の委員長、環境省の小型電気電子機器リサイクル制度及び使用済み製品中の有用金属の再生利用に関する小委員会の委員、環境省 使用済小型電子機器等再資源化促進に向けた検討会 座長も務める。

●講師プロフィール

大矢仁史氏

1985年京都大学大学院工学研究科化学工学専攻修士課程終了。
1986年通商産業省工業技術院公害資源研究所（現 産業技術総合研究所）研究官。
2008年北九州市立大学国際環境工学部教授。（産業技術総合研究所 兼務）。
素材価格高騰を背景に、新しい循環型社会創生が期待されているなか、産学官の活動を結びつけたリサイクルシステム開発を目指す研究を展開している。

駐車場（無料）・駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共の交通機関をご利用下さい。
●JR折尾駅よりバス（約15分）JR黒崎駅よりバス（約30分）
●北九州空港 エアポートバス（約80分）
●［車］北九州都市高速道路 黒崎出入口（約20分）

お問い合わせ お申し込み
(公財)福岡県リサイクル総合研究事業化センター 研究開発課〈増田・竹中〉
TEL.093-695-3068 FAX.093-695-3066
●ファックス（申込用紙）またはE-mailでお申込みください。
E-mail seminar@recycle-ken.or.jp FAX 093-695-3066